

特殊詐欺の予兆事案について

蔵王町と白石市と丸森町の事案ですが、近隣市町で発生しているためお知らせします。

令和7年2月12日（水）に、蔵王町内の複数のお宅の固定電話機に総務省を装う者から「2時間後にあなたの電話が止まります」などと、特殊詐欺の予兆電話がかかっています。

2月13日（木）午前10時50分ころ、白石市内のお宅の固定電話機に、警察官を装う男から「宮城県警察本部の特殊詐欺防犯課の〇〇です。あなたの電話番号が特殊詐欺のリストにのっているので、ちょっと調べさせてもらいます」などと、特殊詐欺の予兆電話がかかっています。

2月14日（金）午後0時10分ころ、丸森町内に居住の方の携帯電話機に、警察官を装う男から「大阪府警察生活安全課の者です。逮捕した詐欺グループからあなたのキャッシュカードが出てきました」などと特殊詐欺の予兆電話がかかっています。

○このような電話がかかってきたら、詐欺を疑い、話の途中でも電話を切って、家族や警察に相談しましょう。

○防犯機能付き電話機を活用するなど、犯人と直接話をしない環境を整えましょう。